

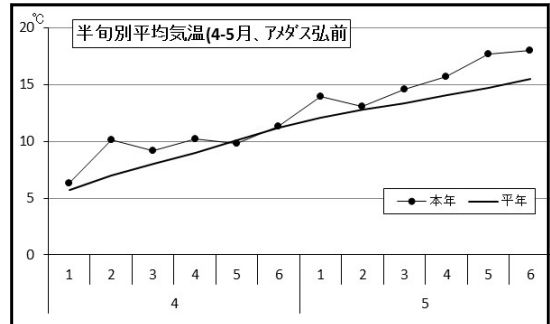
農作物の生育状況（6月1日現在）

中南地域県民局地域農林水産部

1 気象

5月の平均気温は平年に比べ1.8℃高かった。降水量は平年比34%、日照時間は平年比114%となった。

5月上旬に強風や降霜があったが、作物への被害は確認されていない。



2 水稲

田植始めは5月17日、最盛期は平年より

1日早い5月20日で、終わりは5月28日で平年より1日遅かった。田植後の活着は良好で、生育は順調である。

3 小麦

開花期は平年並の5月26日～6月1日となった。生育は概ね良好で、病害虫の発生は少ない。

4 りんご

6月1日現在のふじの肥大(横径)は弘前市独狐で2.1cmで平年(1.3cm)を大きく上回っている。

5月15日頃から黒星病の被害葉が見られるが、発生は少なめに経過している。摘果作業が行われており、一部でふじ等にカラマツ(不受実果)が見られている。

5 ぶどう(スチューベン)

展葉日は、弘前市石川で平年より2日早い5月6日となった。開花は平年並の6月16日頃と予想される。

6 もも(川中島白桃)

平川市新館の落花日は平年並の5月12日となった。果実横径は1.6cmでほぼ平年並(1.5cm)となっている。

結実は良好で、一部園地で縮葉病が見られる。

7 にんにく

草丈、生葉数は平年並となっており、病害虫の発生も少なく生育は順調である。

8 トマト

4月下旬定植では3～4段が開花、5月上旬定植では2～3段が開花しており、生育は順調である。病害虫の発生は見られない。

4月下旬定植の収穫は例年並みの6月下旬から始まる見込みである。

9 花き

トルコギキョウ、輪ギクとも初期生育は概ね順調で、病害虫の発生は見られない。